

平成25年度 ファミリーソーシャルワーク研修会 開催要綱

1 趣旨

昨今の子ども・子育て家庭を取り巻く環境はますます多様化、複雑化してきており、全国の児童相談所における児童虐待相談対応件数は、平成24年度には約6万7千件と増加の一途をたどっています。また、同年度、配偶者暴力相談支援センターにおけるDVが関係する相談件数は約9万件となるなど、家族をめぐる問題は深刻化しており、少子化の一方で社会的養護の対象児童は増え続けています。

そのようななか、平成23年7月にとりまとめられた「社会的養護の課題と将来像」では、家庭的養護の推進、里親委託・里親支援の推進、虐待を受けた子どもなどに対する専門的ケアの充実などが提言され、平成24年度より新たに、児童養護施設および乳児院に里親支援専門相談員が配置されました。

本研修会は、家庭支援専門相談員、里親支援専門相談員、さらに児童福祉施設等において家族（保護者）支援に携わる職員を対象に、ファミリーソーシャルワークの実践とその知識・技術について研修することを目的に開催します。

2 **主催** 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

3 **共催** 全国児童養護施設協議会・全国乳児福祉協議会・全国母子生活支援施設協議会

4 **後援（予定）** 全国情緒障害児短期治療施設協議会、全国児童自立支援施設協議会、
全国自立援助ホーム協議会、全国児童家庭支援センター協議会、
全国里親会

5 **期日** 平成26年2月26日（水）～27日（木）

6 **会場** 全国社会福祉協議会・灘尾ホールおよび会議室（案内図参照）
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
TEL 03-3581-6503 FAX 03-3581-6509（児童福祉部）

7 **参加対象** 家庭支援専門相談員、里親支援専門相談員、母子生活支援施設の母子支援員、家族（保護者）支援に携わる児童福祉施設職員、関係機関職員、里親等

8 参加費 11,000円（宿泊費・昼食費は別）

9 定員 250人

10 申込締切 平成26年2月3日（月）（先着順）

11 参加等の申込みについて

「参加・昼食・宿泊申込書」により、名鉄観光サービス(株) 新霞が関支店にお申し込みください。申込受付後、同社より参加券・確認書類・請求書等をお送りします。

12 プログラム

2月26日（水）

12:30～ 受付

13:00～13:10 開会

13:15～14:45 基調講義

(90分)

「ファミリーソーシャルワークの機能と役割」

【講師】宮島 清 氏（日本社会事業大学専門職大学院 准教授）

14:45～15:00 休憩

15:00～17:30 シンポジウム

(150分)

「各種別施設におけるファミリーソーシャルワーカーの実際」

【シンポジスト】

・ 児童養護施設

島川 丈夫氏（あいの実・家庭支援専門相談員）

・ 乳児院

岩田 裕美氏（赤ちゃんの家さくらんぼ・里親支援専門相談員）

・ 母子生活支援施設

吉原 美知氏（中野区さつき寮・母子支援員）

・ 児童家庭支援センター

砂山真喜子氏（あすなろ子育て広場・相談員）

【コメンテーター】

宮島 清 氏（日本社会事業大学専門職大学院 准教授）

【コーディネーター】

太田 一平（全国児童養護施設協議会 研修部長）

2月27日(木)

9:30～15:00 テーマ別分科会(12:00～13:00 昼食休憩)

※4つの分科会から第1希望・第2希望を指定してお申込みください。会場の定員に限りがあるため、第2希望への参加をお願いする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

第1分科会	<p>「妊娠期からの子ども虐待予防の実際」 妊娠期からの子ども虐待予防や親支援のあり方、児童虐待の臨床的な理解を深め、支援の姿勢と技術を学びます。 【講師】佐藤 拓代 氏 (大阪府立母子保健総合医療センター企画調査部 部長)</p>
第2分科会	<p>「障害のある家族への支援」 障害のある子どもの家族支援、または障害のある保護者への対応・支援において、家族が抱える生活課題やニーズの把握・理解をすすめる、家族アセスメントの導入について学びます。 【講師】白石 弘巳 氏 (東洋大学ライフデザイン学部生活支援学科 教授)</p>
第3分科会	<p>「家庭養護と家庭的養護のパートナーシップの構築」 児童養護施設や乳児院の措置解除後、里親委託となる際の継続的な相談援助のあり方など、家庭養護と家庭的養護のパートナーシップの構築や今後のあり方について考えるとともに、育児不安を抱える地域の子育て家庭への相談援助などを効果的にすすめるための地域社会資源のネットワークづくりの実際を学びます。 【講師】渡邊 守 氏(特定非営利活動法人キアセット ディレクター)</p>
第4分科会	<p>「ファミリーソーシャルワークの基礎知識と実践」 生活上の課題を抱える家庭・家族への支援の基本と、相談・援助活動の実際を学びます。 【講師】小川 恭子 氏(鎌倉女子大学児童学部児童学科 教授)</p>

13 個人情報の取扱いについて

申込書記載の個人情報は、とりまとめ先(名鉄観光サービス(株)新霞が関支店)と事務局(全社協・児童福祉部)において共同利用し、申込受付、参加管理、参加にあたり希望される宿泊等のサービスの手配等、研修会運営に必要な範囲内で使用します。

また、申込書に記載された事項のうち、「都道府県名」、「施設名」、「参加者氏名」、「役職名」をもとに参加者名簿を作成し、当日資料として印刷・配付します。

14 お問い合わせ先

【参加・宿泊に関するお問い合わせ先・申込書送付先】

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店 (担当: 波多野)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルL B階

TEL 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119

【研修の内容・運営に関するお問い合わせ先】

全国社会福祉協議会・児童福祉部 (担当: 針谷・樋川・城)

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

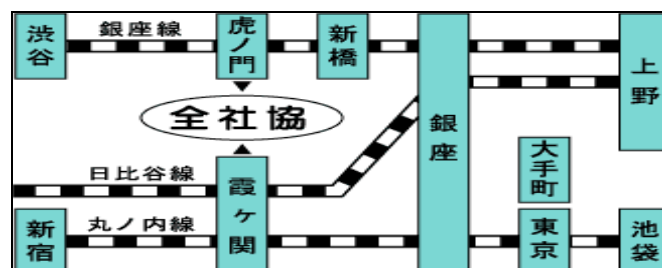
TEL 03-3581-6503 FAX 03-3581-6509

会場案内図

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル



交通機関のご案内



○地下鉄銀座線「虎ノ門駅」11番出口より徒歩5分

○地下鉄千代田線／丸の内線／日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分